## 第14回 徳島大学国際展開推進シンポジウム

# 母国で振り返る 私の徳島大学留学道時代

### 主催:徳島大学国際センター

徳島での留学生活は母国でどのように活かされているのでしょうか?

徳島大学に留学し、帰国後母国で活躍されている方々にお話を伺い、併せて意見交換を行います。

日本語による講演です。一般の方のご参加もお待ちしております。(申込不要)

期日 / 平成30年3月2日金 15:30~17:30

場所 / 阿波観光ホテル 4階ダイヤモンドパレス



(徳島市一番町3-16-3 JR徳島駅より徒歩1分)

# プログラム

- 15:30 開会挨拶と趣旨説明 総合司会:金成海 国際センター長
- 15:35 **学長挨拶**:野地澇晴 学長

(講演)

15:45 **サイエンスに国境がない** 

大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科特任准教授 劉 莉氏(中国)

16:00 Tokushima University was a Milestone for My Scientific Career (徳島大学は私の研究者人生における転換点)

ヴァルミア・マズーリー大学生物生命工学部教授 Mariusz T. Skowronski 氏(ポーランド)

Applications of Electrochemistry on View of Bangladesh Perspective -My Basic Initiation from Tokushima University

(バングラデシュの視点からみた電気化学の応用について - 原点としての徳島大学)

ダッカ大学理学部教授 Md. Abdul Jabbar 氏(バングラデシュ)

16:30 My 10 years Tokushima University Life: How did it influence my future?

(徳島大学での10年間を振り返って:私の将来にどのような影響を与えたのか)

トヨタ モーター ヨーロッパ株式会社 Advanced Powertrain研究部門 シニアマネージャー Ali Mohammadi 氏(ベルギー)

- 16:45 意見交換会
- 17:20 学長から講演者への感謝状と記念品の贈呈
- 17:30 閉会挨拶

お問い合わせ:徳島大学 研究・社会連携部 国際課 国際企画係(TEL 088-656-7871)

e-mail: kokukikakuk@tokushima-u.ac.jp

# 講演者 プロフィール



## 劉 莉氏 (中国)

#### 略歴・経歴

2000年-2004年 徳島大学大学院医学研究科博士課程修了

2004年-2006年 徳島大学分子酵素学研究センター遺伝制御学部門

COE研究員·客員助教授等

2007年-2008年 京都大学大学院理学研究科吉川研究室研究員

2008年-2017年 京都大学物質-細胞統合システム拠点 特定拠点助教(WPI)等

2017年3月-10月 京都大学大学院工学研究科マイクロシステムエンジニアリング専攻特定准教授

2017年11月-現在 大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科特任准教授



### Mariusz T. Skowronski € (ポーランド)

#### 略歴·経歴

1993年 オルシュテイン農工大学卒業・獣医師免許取得

1993年-1994年 獣医衛生研究所 (ポーランド) 研究員

1994年-1997年 同研究所主任研究員

1997年-2000年 徳島大学歯学部薬理学講座助手

2000年 学術博士取得(徳島大学)

2000年-2013年 ヴァルミア・マズーリー大学生物生命工学部准教授

2013年9月-現在 同大学教授



## Md. Abdul Jabbar 氏 (バングラデシュ)

#### 略歴·経歴

2000年 徳島大学大学院工学研究科博士後期課程修了

2000年-2003年 ダッカ大学理学部レクチャラー

2003年- ダッカ大学理学部アシスタントプロフェッサー

2003年-2005年 釜山大学校(韓国)博士研究員 2005年-2009年 九州大学訪問教授兼研究助手 2009年-2013年 ダッカ大学理学部准教授

2013年6月-現在 同大学教授



## Ali Mohammadi 氏 (ベルギー)

#### 略歴·経歴

1999年 徳島大学大学院工学研究科博士後期課程修了

1998年-2003年 徳島大学大学院エコシステム工学科助手

2003年-2006年 京都大学大学院エネルギー科学研究科講師

2006年-2009年 トヨタモーターヨーロッパ株式会社マネージャー

2010年-現在 同社シニアマネージャー